


平成29年1月8日掲載

## 「ふくいの名木」

ふくいの名木・名花ブック	P104
名 称	はちまんじんじゃのかごのき 八幡神社のカゴノキ
所 在 地	みかたかみなかぐんわかさちようひがしくろた 三方上中郡若狭町東黒田7-3 八幡神社境内
見 頃	—
記 事	<p>J R十村駅から北西にある東黒田集落の八幡神社にカゴノキがある。 このカゴノキは、高さ約18m、幹周り約4mの大木で、樹冠を東西約17m、南北約9mに広げている。地上3m付近で側幹1本が上に向かって伸び、主幹は前面に伸びながら5mのところできさらに4本に分かれている。幹の下部はコブ状に隆起し、樹勢は旺盛である。「鹿子の木」の名のとおり、樹皮が点々と丸くはげ落ち、そのあとが鹿の子模様になる。町指定の天然記念物。</p>
写 真	 <p>提供：若狭町歴史文化課</p>
問い合わせ先	福井県総合グリーンセンター ☎0776(67)0002